

平成 30 年 5 月 14 日

各 位

会社名 マルマン株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 金 在昱  
 (コード番号：7834)  
 問合せ先 常務執行役員管理本部長 鈴木 正道  
 (TEL：03-3526-9970)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 11 月 14 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正したため、お知らせいたします。

#### 記

1. 平成 30 年 9 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想値の修正 (平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	3,300	△60	△85	△100	△5 円 80 銭
今回修正予想 (B)	3,040	△368	△345	△380	△22 円 10 銭
増 減 額 (B-A)	△260	△308	△260	△280	—
増 減 率 (%)	△7.9	—	—	—	—
(参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 9 月期第 2 四半期)	3,221	177	107	△63	△3 円 83 銭

2. 平成 30 年 9 月期通期連結業績予想値の修正 (平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,700	100	70	40	2 円 32 銭
今回修正予想 (B)	6,281	△435	△408	△444	△25 円 81 銭
増 減 額 (B-A)	△419	△535	△478	△484	—
増 減 率 (%)	△6.3	—	—	—	—
(参考)前期通期実績 (平成 29 年 9 月期)	6,888	187	130	284	16 円 92 銭

### 3. 修正の理由

売上高については、ゴルフ事業において主要競合メーカーによる主力商品の投入が相次いだ市場要因の影響を受けた事、当社主力商品であるマジスティ・プレステジオの新モデル投入時期を当初の計画から変更した事などにより当初の計画を下回る見込みとなりました。

一方で来期以降の成長および利益体質の強化を目的に、ゴルフ事業のブランド戦略を抜本的に見直し、来期より旗艦ブランドである「マジスティ」及び「シャトル」を除く大半の既存ブランドを廃止する事とし、対象となる在庫を当期末までに一括処分することから、売上原価が当初の計画を大幅に上回る見込みとなりました。

販売費及び一般管理費においては、組織力の強化及び業務の効率化を目的とした経営層を含む人員の入れ替えが想定を上回るペースで進捗できたため、早期退職支援及び新規採用に係る費用が当初見込み以上に発生したこと、並びに本社移転計画等業務環境の整備等の一時的要因による費用の発生により、当初の計画を上回る見込みとなりました。

以上の結果、営業損益及び経常損益、並びに親会社株主に帰属する四半期及び当期純損益が当初の見込みを大幅に下回る見通しとなりました。

当期においてブランド戦略の見直し、人員の刷新を含む組織体制の強化、基幹システムの入替、工場主要設備の刷新等による業務の効率化を推し進めるとともに、たな卸資産の厳格管理を徹底することで業績の下振れリスク要因を一掃します。来期には主力ブランド3商品の投入を計画しており、旗艦商品であるマジスティ・プレステジオを2018年10月、シャトル・ゴールドを2019年4月、マジスティ・ロイヤルを2019年9月にそれぞれ発売する予定です。

以上